

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2014年3月18日  
特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン

### 大腸がん疾患・治療啓発「ブルーリボンキャンペーン」 全国47都道府県から計100名のアンバサダー(大使)就任を目指して始動 ～メルマガ会員も募集～

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン(東京都文京区、理事長:岩瀬 哲、以下、キャンサーネットジャパン)は、メルクセローノ株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役:ジェームス・フェリシアーノ)を始めとする企業・団体の支援・後援のもと、大腸がん疾患・治療啓発「ブルーリボンキャンペーン」をスタートしました。

キャンサーネットジャパンのミッション(わたしたちの使命)は「がん患者が本人の意思に基づき、がん治療に臨むことができるよう、患者擁護の立場から、科学的根拠に基づくあらゆる情報発信を行うこと」です。この背景には、がんと診断された患者・家族は、氾濫するがん医療情報の中、医療提供者と受益者の間の情報の非対称性の大きいがん医療において、科学的根拠に基づく、正しい情報にたどり着く事が困難ということがあります。よって、CNJは医療提供者と受益者(患者・家族)の間に立ち、受益者擁護の立場から、情報発信する必要があると考えます。更には、医療提供者においても、患者・家族のがん医療に対するニーズを知る機会も少ない点を踏まえて、医療提供者に対する情報発信も積極的に行っています。

こうした背景を踏まえ、キャンサーネットジャパンではミッションを果たすために、2011年より、大腸がん疾患啓発活動として「ブルーリボンキャラバン～もっと知ってほしい大腸がんのこと～」と銘打ち、全国各地にて、大腸がん治療の専門医を招き、大腸がんの予防検診・診断検査、外科治療、薬物療法について、計16回のセミナーを開催してまいりました。4年目を迎えた今年は、さらに多くの方々に正しい情報をお届けできるよう、セミナーを含めた啓発活動を「ブルーリボンキャンペーン」に拡大し、新たに「アンバサダープログラム」を始動します。

「アンバサダープログラム」とは、「ブルーリボンキャンペーン」に賛同し、その旨を宣言していただける、全国各地で大腸がん診療に尽力される医師に、ブルーリボンキャンペーンのアンバサダー(大使)になっていただき、全国どこにいても、科学的根拠に基づく治療法を知り、自らの意思で治療方法を選択、そして患者が自身の責任において納得の上で治療を受けられるような医療環境の実現を目指していくものです。

アンバサダー(大使)は、大腸癌研究会 会長の杉原健一先生を始めとする6名のアンバサダーボードメンバーと、全国47都道府県から外科医1名、内科医1名ずつからなる計100名の就任を予定しています。就任後はアンバサダーとして、患者さん・ご家族が大腸がんとともに健やかに暮らせる医療環境の実現のために、患者さん・ご家族への大腸がん冊子の配布や活用、キャンサーネットジャパンのWEBサイトにおける患者さんへの応援メッセージの収録・配信、大腸がんセミナーなどの活動に参画していただきます。

「アンバサダープログラム」をはじめとした、今後の「ブルーリボンキャンペーン」の活動にご期待ください。

敬具

## ■ブルーリボンキャンペーン「アンバサダープログラム」について



大腸がん疾患啓発ブルーリボンキャンペーンを推進するにあたり、6名のアンバサダーボードメンバー杉原 健一先生(外科)、板橋 道朗先生(外科)、室 圭先生(内科)、佐藤 太郎先生(内科)、石黒 めぐみ先生(事務局)、金 哲彦氏(大腸がん体験者)が就任。ボードメンバーの助言を得ながら、ブルーリボンキャンペーンをすすめるとともに、全国47都道府県から2名ずつ94名のアンバサダー合計100名のアンバサダーの就任を目指します。

## ■アンバサダープログラムの目的

大腸がん患者が、全国どこに住んでいても、科学的根拠に基づく治療法を知り、自らの意思で治療方法を選択し、患者が自身の責任において納得の上、その治療を受けられるような医療環境の実現を目的としています。その実現のためには、私たちががん患者支援団体だけでなく、全国各地で大腸がん診療に関わる医療者の協力が不可欠であり、ブルーリボンキャンペーンの趣旨に賛同するアンバサダー(大使)と共に、大腸がんの疾患啓発、科学的根拠に基づく医療の重要性の啓発に取り組んでいきます。

## ■アンバサダーの活動

- ・ブルーリボンキャンペーン制作物(冊子・スライドキット)を活用し、患者さん・ご家族へ科学的根拠に基づく情報を提供
- ・医療環境の充実を目指し、他の医療者へブルーリボンキャンペーン制作物(冊子・スライドキット)の普及啓発
- ・患者さんへの応援メッセージの収録、配信
- ・ブルーリボンキャンペーンセミナーでの講師協力
- ・WEBカンファレンス、アンバサダーサミットへの参加
- ・メーリングリストを通じたメッセージ配信

メーリングリストを通じたメッセージ配信では、毎月、メルマガ会員に大腸がん情報を配信し、多くの方に正しい大腸がん情報、応援メッセージなどをお届けします。メルマガ会員は随時募集中です。メルマガ会員登録希望は、こちら( [brc@cancernet.jp](mailto:brc@cancernet.jp) )までご連絡ください。

## 【ブルーリボンキャンペーン アンバサダー宣言】

私(お名前)は、大腸がん疾患啓発ブルーリボンキャンペーンの趣旨に賛同し、アンバサダー(大使)として、

1. 科学的根拠に基づく適切な治療を、患者の意思で選択できるよう情報を提供します。
2. 患者一人ひとりに合った科学的根拠に基づく治療を提供します。
3. それらの治療を患者が納得のうえ受けられるよう環境整備に努めます。

そして、大腸がん患者が、大腸がんと共に健やかに暮らせるよう配慮し、その医療環境の実現のため行動することを宣言します。

## 特定非営利活動法人キャンサーネットジャパンについて



1991年二人の医師により、米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布した事に始まります。その後、各種がん患者向け書籍の出版、NCI キャンサーファックスの翻訳提供(現在終了)、NCI PDQ の翻訳 Web 公開(現在更新終了)、電話・手紙・メール・ファックスでの「セカンドオピニオンコール」等のサービスを提供してきました。2002年には、東京都よりNPO法人格を取得し、同年、キャンサーネットジャパンホームページが日経インターネットアワードを受賞しました。2007年1月からは組織を一新し、専用事務局を開設し、がん医療の啓発イベントの開催、教育事業、市民へのがん啓発活動を行なっています。詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.cancernet.jp/>

## 【本件に関する問い合わせ先】

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン

TEL:03-5840-6072 FAX:03-5840-6073 E-mail: [info@cancernet.jp](mailto:info@cancernet.jp) 担当:濱島